農　場　通　信

農業活動での汗を感動へ　～実習による成就感と達成感～

■園児と交流　大きく育て（システム園芸科）

５月１１日（金）、３年システム園芸科「生物活用」の授業で、玉川保育園の皆さんとの交流活動を行いました。

今回はヒマワリの種まきとサツマイモ苗の定植でした。最初は高校生も園児の皆さんも緊張した顔つきでしたが、自己紹介をしたり、手をつないだりして交流するうちにすぐに打ち解けました。生徒たちが主体となって種のまき方や、苗の植え方を分かりやすく説明したり、実際に見せたりと工夫を重ねていました。生徒たちからは、「小さい子は苦手と思っていたけど、かわいかった。また会いたいな。」「園児の方からいっぱい話してくれた。思ったより疲れたけど楽しかった。」という感想がありました。次回は田植えを予定しています。

■林業関係機関のバックアップに感謝（森林科学科）

森林科学科では「高い倫理観を持った将来のスペシャリストを育成」を一年の目標にしています。この目標到達のために、県森林環境部、森林・林業事業体などの林業の関係機関にご協力をいただき、高性能林業機械研修、林業職場見学会、植林（植樹）実習、炭焼き実習、林業支援講習、校外測量実習、デジタルコンパス研修、チェンソーメンテナンス、間伐体験実習などを実施しています。また、学科の定期的な実習としてインターシップ、デュアルシステム（課題研究）、演習林実習、演習林地見学を実施しています。学科の生徒は、これらの体験実習をとおして、森林の持つ持続可能な資源としての特性を理解し、木材を活用するための知識と技術利用の術を学び森林・林業及び関連産業への関心を深めています。

■　２級土木施工管理士に挑戦（環境土木科）

環境土木科は、これまで３年生で行っていた２級土木施工管理士の資格取得を、本年度から２年生全員が挑戦します。これは、昨年度、法令改正により１７歳以上であれば学科試験に関しては全員受験ができるようになったことを受け、本年度から２年生の段階で挑戦し、卒業年度に備えることにしたからです。

また、溶接や建設機械など、進路に直結した資格取得についても、今まで以上に積極的に取り組みます。また、ものづくりの基礎となる、コンクリートや土などの強度試験や構造物の力学、ものづくりの計画の基礎となる測量など、土木技術者に向かって学習をしています。

■日々　造園の学習（造園緑地科）

３年生は６月２２日（金）に行われる国家試験　造園技能検定３級実技試験に向けて日々、実技練習と樹種判別学習に取り組んでいます。２年生は、校内にあるマツの手入れや、サツキツツジなどの灌木の剪定技術を学んでいます。今年は、いつもより季節が進んでいることから、サツキツツジなど花が終わった樹木の刈り込み方法を学習しています。１年生は、「造園計画」の授業で「製図」を学習しています。造園製図のためにフリーハンドで直線を引く演習をしています。また、ジャガイモ栽培の芋掘りをしました。実習後、みんなで食べた新じゃがいもは美味しく、収穫の喜びを感じたひとときでした。

■きな粉・黒蜜で信玄クッキー（食品科学科）

食品科学科では「食の世界をとおして、人間生活を科学する」をテーマに、食品について実験や実習を中心に学習しています。教科書どおりにただ作るだけでなく、より品質の良いものを作るための条件を見つけたり、地域の農産物を原材料として製品に付加価値をつけるプロジェクトを行ったりしています。

先日、２年生の「総合実習」で、きな粉と黒蜜を原料に「信玄クッキー」という新しい焼き菓子に挑戦したり、３年生の「食品製造」で、数種の市販ヨーグルトを種菌にどんなヨーグルトができるか調べてみました。毎日、探究心を持って楽しく学習しています。その他、食品の成分分析実験や微生物の分離培養実験等も主体的に取り組んでいます。

■農ク行事　目白押し（農業クラブ）

今年度は本会役員１５名でスタートし、これまでの行事としては、４／１３「新入生オリエンテーション」、４／２８「農業クラブ総会」、４／２８「学科別意見発表会」、５／１６「校内意見発表会」（９名出場、写真）、６／４「県連各種発表大会」、６／６「第１回わかば支援学校との交流」があり、本会役員や農業クラブ委員を中心に実施しました。８月には農業鑑定競技会、平板測量競技会、関東大会山梨大会等が開催されます。農業クラブ員全員で取り組んでいきます。

■アライグマ　農場に出没

アライグマが全国各地で増えているという話を聞いたことがあると思います。農林高校でもアライグマが捕獲されました。丸々とした体や目はかわいいのですが、生活環境、農作物や生態系などに害を及ぼすとして、国は特定外来生物に指定しています。アライグマの多くはペットから野生化したとみられ、生後１年で子供が産めるほど繁殖力が強く、多くは建物の天井や床下を住みかにしています。県内も増殖中で、南アルプス市、山梨市では対策に乗り出しているそうです。